

請 願 文 書 表
(令和8年第3回定例会)

請 願 第 5 号	令和8年8月27日受理
付 託 委 員 会	文教経済常任委員会
件 名	中学校の学校給食費無償化を求める請願
紹 介 議 員	堀 口 明 子 議員 高 山 敏 朗 議員 飯 川 英 樹 議員
請 願 要 旨	
2026年4月より小学校の給食費が無償化され、保護者のみなさんは大変喜んでいきます。 しかし、中学生の子どもを育てる保護者の方より「なぜ、中学校の給食費は後回しとされているのか」と疑問の声があります。育ち盛りの子どもを抱える家庭では、今の物価高騰が家庭への影響も大きく、せめて給食費の無償化が進んでくれることを強く望んでいます。(年間65,000円の負担です) 私たち、新日本婦人の会は、学校給食は食育の一環として見れば「憲法第26条義務教育の無償」に関わるものとして、当然、中学校の給食費も無償とされるべきと考えます。 また、子育て支援の一環として考えても同様に給食費の無償をすべきではないでしょうか。 千葉県内では、すでに中学校の給食費無償化は12の市と11の町が実施しています。ぜひ、八千代市でも中学校の学校給食費無償化を進めていただくよう要望いたします。 <請願要旨> 1. 中学校の学校給食費の無償化を早急に行うこと	